

がんばれ！ ニッポン！

みなさまと デジタルドルフィンズをつなぐ 手づくり情報誌



ありがとう新聞 Vol.151

2019年
8月号

月一回
お届けする
ラブレター♪



IT&教育事業部と、
デジタルドルフィンズ
応援団長のよしこちゃん
合作の新聞！

徹底3S☆連載コラム ～儲けとツキを呼ぶ『3S』～ 第17回

「3S de 職場環境を整えると組織は成長する」

古芝保治会長が講師として8年間【徹底3S】指導をし、四国の企業が集う「四国3Sネットワーク」の8周年発表大会が7月26日、徳島とくぎんトモニプラザにて開催され、有限会社 e-teamさまが最優秀賞に選ばれました！e-teamさまのおよそ10年に渡る、徹底3Sの軌跡（奇跡！）の一端をご紹介します。



13メートルから

紙書類を徹底的にデータ化し書類棚や
カラーボックスを無くすことに成功！
その数量は清水の舞台と同じ高さ！

4.5センチへ



有限会社 e-team さまは香川県高松市で社会保険労務士事務所をされています。仕事量が増えスタッフが増えて来ると、どんどん紙書類が増えて来ましたが、徹底3Sにより①扉、引き出し撤廃、②穴あけ閉じからファイルに挟む方式、③書類は縦にボックス管理に移行され、と同時に①紙はスキャンでデータ管理、②FAXもデータ取込み・データ送信で行われ結果、職場環境から紙書類が消えて行きました！

「必要な情報がいつでもどこでも瞬時に取り出せる仕組み」と「スタッフ間の情報共有」を実現！



弊社の文書管理システム「デジタルドルフィンズ」を導入し、更にスタッフ全員にiPadを購入。書類・情報のチェックを事務所内外(WiFi環境がある場所)で出来る仕組みを構築され、**スタッフの在宅勤務も可能**になりました！

徹底3Sのおかげで、モノが無くなり、モノを創るように。そして「徹底3S伝道師」へ…！

有限会社 e-team さまは「**美オフィス**」を目指し、「DIY女子」として、スタッフ全員で自分たちのオフィスを手づくりで美しくされ続けています。

そして「オフィスの3S見学会」を定期的で開催、代表の仲井京子さんが「**徹底3S伝道師(講師)**」として更に切磋琢磨されておられます。有限会社 e-team さまの徹底3S活動・・・これからも目が離せません！



「情報の3S」クイズ答え♪

必要な数字を早く見つけ出すために、赤線を引き、必要な情報(1から40番の数字)を赤線より上にし、情報を整理整頓しました↓

32	16	40	11	35	29	25	9
6	13	1	27	14	37	4	30
31	22	23	38	19	2	36	15
33	18	34	5	8	17	26	7
28	3	10	24	20	39	12	21
71		61	60	7	66	6	64
III							IV
62							67
70							6
h	73	k	68	64	6	74	59

整理！
まず要らないものを捨てることにより空きスペースが広がります。

これでもまだ、見つけ出すのに時間がかかります…

↓ここまで情報の3Sが出来れば一目瞭然！

1	2	3	4	5	6	7	8
9	10	11	12	13	14	15	16
17	18	19	20	21	22	23	24
25	26	27	28	29	30	31	32
33	34	35	36	37	38	39	40
a	b	c	d	e	f	g	h
i							V
52							59
60							67
68	69	70	71	72	73	74	75

整頓！
要るものを要る順番に定位置を決め、表示標識化を行います。

必要な情報が瞬時に見つけ出せます！



★展示会出展のお知らせ★

【神戸】国際フロンティア産業メッセ2019
2019年9月5日(木)～9月6日(金)
神戸国際展示場1・2号館(神戸ポートアイランド)にて開催

【名古屋】MECT2019(メカトロテックジャパン2019)
ポートメッセなごやにて開催

出展者ワークショップに出演！10月23日(水)11:00～11:40 第4会議室『場所の3S、モノの3S、そして情報の3Sへ』モノ探しのムダをなくすため、枚岡合金工具が20年以上にわたり徹底して取り組んだ3S活動(整理・整頓・清掃)。そこから発展させた、情報(書類・図面)探しのムダをなくす『情報の3S』についてお話しします！



発行責任者：枚岡合金工具株式会社
IT&教育事業部 古芝保治
<http://www.digitaldolphins.jp>

アクセスしてねー！



編集者：よしこちゃんの会社のブログ(HP)
<http://www.voluntary.jp/weblog/myblog/43837>

